

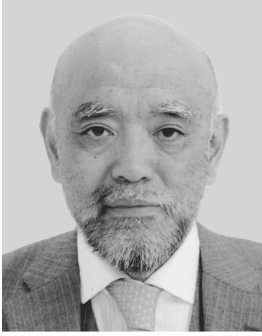
平成31年4月7日  
執行

# 大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会  
(掲載順序はくじによる)

## 「人と人」、「人と自然」がふれあえる社会を!



無所属

# 黒川 たつろう

有権者の皆さんにわかりやすいように  
Q&Aで原稿をまとめたいと思います。

Q 医者という仕事を持ちながら、  
どうして政治家になろうと思ったのですか。

A その理由は大きく言って三つあります。

① 私は府内5番街で心療内科を開業しています。日々の仕事を通して思うことは、今の若い人たちがコミュニケーションをとる能力がなくなってきたというところと、都市部で仕事をする人たちは、もっと自然に親しむ必要があるということです。

② この問題を解決するには、一開業医でできることには限界があり、政治にかかわらうと思いました。

③ 私は竹田市の出身ですが、県議会議員の定数は1しかありません。大分市には竹田市出身の人がたくさん生活しています。それらの人たちの思いを県議会に届けたいという気持ちもあります。

Q 当選したらどんなことをしたいですか。

A 平成の参勤交代制の考えで、都市部の人と農村部の人が一時的に入れかわって生活する制度を作ることと、1980年代にフィンランドではじまったオーブンダイアログの手法を使って、人々にコミュニケーションの能力を回復させる制度を作ることです。

アメリカのトランプ大統領は好きではありませんが、なりふりかまわず公約を履行しようとする姿勢は評価しています。

Q 県議会を見学したのですが印象は。

A 正直言ってがっかりしました。まず熱気がない。議題が総花的で県民の思いとかい離しているように思えます。

Q 将来、政党や会派に入る気持ちはありますか。

A 現時点では全くありません。

Q 最後に一言。

A 日本人は、先延ばし、ごまかしが得意ですが、すべての分野において、その手法が通じない局面にさしかかっていると思います。今こそ、私たちの世代の智慧と力を、結集する的时候了。

プロフィール  
昭和30年 大分県竹田市に生まれる  
昭和49年 大分上野丘高校卒業  
昭和55年 近畿大学医学部卒業  
同年 九州大学婦人科産科学教室に入局

昭和62年 同助手  
平成元年 下関市立中央病院産婦人科医長  
平成8年 竹田健診センター所長  
平成9年 織部和宏先生(漢方)に師事

平成10年 山田光胤先生(漢方)に師事  
平成12年 古訓堂黒川クリニック院長  
平成29年 黒川醫院院長



黒川たつろう 公式サイト  
<http://5kurokawa-c.jp/kurokawa/>

## 大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

# 投票日は4月7日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



めいすいくん

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)~4月 6日(土) }  
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)~4月 6日(土) }

### 一票が築く明日の大分県

大分県選挙管理委員会